

京都府 議会だより

発行／京都府議会
編集／京都府議会広報広聴会議
題字／京都府立東宇治高等学校3年生
井上 美呼さん

WebやSNSで
最新情報を
チェック！

No.61

京都府
議会
Web



令和7年1月14日(火)
府立朱雀高等学校

18歳になったら
選挙に行こうと思った



テーマ①
府議会議員に
聞きたいこと

町の住みやすさへの工夫などについて
もっと知りたいと思った

テーマ②
身の回りの
環境について

出前高校生議会

テーマ①
府議会議員の
仕事について

高校生の皆さんに、府議会や政治を身近に感じていただくため、
府議会議員が高校に出向き、率直な意見交換を実施しています。

テーマ②
校則について



議員さんと話して政治や
議会の印象が変わった

令和7年1月24日(金)
府立京都八幡高等学校

自分たちにはない意見を
知ることができた

おこしやす

来て見て話そう
京都府議会

府議会議員が議場を案内します！
府議会や議員の役割について
理解を深めてみませんか？

※府内の小学校・中学校・高校・大学などの児童・生徒および
学生(クラスやゼミ、生徒会などおおむね5名以上)

応募は
学校単位で
お願いします

詳細はこちら



京都府議会の定例会はどんな

流れで議論が行われているの？

2月定例会を例にご紹介します！

開会 2月12日

議長が開会を宣言し、定例会が開かれます。知事は提案した議案について、提案理由の説明をします。令和7年2月定例会では、令和7年度当初予算案などの議案が提案されました。

代表質問

所属する会派を代表した議員が会派の考え方や政策を踏まえ、知事提出議案や府政全般について質問を行います。質問の一部をページ下にまとめています。

一般質問

議員個人の立場や考えに基づいて質問を行います。主な質問項目を4面に掲載しています。

予算特別委員会 (書面審査)

予算特別委員会当初予算審査小委員会を設置し、知事から提案された令和7年度当初予算案などについての審査を行います。まずは、府の部局別に書面審査を行います。

予算特別委員会 (総括質疑)

書面審査の内容を踏まえ、知事などに対し質疑を行います。



常任委員会

府政の事務に関する調査を行い、本会議にて審査を付託された議案や請願などについて、部門別に分担して、専門的に詳しく審査を行います。

特別委員会

府政の重要な課題など、特別な事柄について部局横断的に調査・研究を行います。



可決された主な議案

- 令和7年度京都府一般会計予算
- 京都府人権尊重の共生社会づくり条例制定の件

可決された意見書

- 性犯罪の再犯防止の取組への支援の強化を求める意見書
- インボイス制度の支援策の一層の強化を求める意見書

Pick UP! 予算特別委員会について

総括質疑の質疑者

荒巻 隆三 自民
能勢 昌博 自民
古林 良崇 自民
田中 健志 府民
志歩 維国
北川 剛司 維国
光永 敦彦 共産
田中 健志 府民
大河内 章 公明

書面審査の様子



知事へ「意見・提言」を提出

議会での意見がしっかりと反映されるよう、議長から知事に対し、審議した内容を取りまとめた「意見・提言」を提出します。

意見・提言

【重点事項】
子育て環境日本一の推進について

「子育て環境日本一」に向け、市町村や関係機関等と連携し、児童虐待などに対する相談支援体制の強化や保育・子育て支援に関わる人材の確保などに努めるとともに、京都版「ミニムン」へをはじめとした子育ての楽しさを広げる取組や、京都の未来を支える人材の育成・定着に向け、大学や学生が地域や企業と連携する取組などをより一層推進すること。

閉会 3月19日

常任委員会や予算特別委員会での議論を踏まえ、議案の討論、採決を本会議にて行います。



西脇知事(写真左)に「意見・提言」を手渡す
石田議長(写真右)

詳細はこちら



代表質問

令和7年2月17日、18日に
行われた代表質問の主な内容は
次の通りです(質問順)

激動する世界情勢の中における京都府政の展開について



中村 正孝 自民 亀岡市

質問

激動する東アジア情勢やトランプ大統領の就任といった歴史的な状況変化により、今後、府内経済や雇用・府税収入などにも影響を来す可能性があると考えるが、どのように分析しているのか。

答弁

府内には輸出関連企業が多く、京都経済への悪影響や企業業績の悪化による雇用環境の不安定化などを危惧しており、引き続き、状況を注視し、影響を見極め、適時適切な対応を講じていくことが重要である。

地域公共交通について



小原 舞 府民 舞鶴市

質問

物価高騰や運転士不足による路線廃止・減便などの影響は、まちの活力低下にもつながり、利便性の低下は府民の公共交通離れを加速させると考えるが、持続可能な公共交通の構築に向けた見解はどうか。

答弁

行政や関係者が連携・協働して、地域公共交通の「リ・デザイン」を進める必要がある。持続可能な公共交通の確保に取り組む市町村や交通事業者を支援し、地域公共交通の維持・確保に取り組んでまいりたい。

子どもを性暴力から守る取組について



山口 勝 公明 伏見区

質問

繰り返される性犯罪をなくすため、他府県では、子どもへの性犯罪者のうち出所後5年以内の人にカウンセリングを行い、

答弁

平成27年8月に京都SARAを開設し、被害者への総合的な支援を行っている。また、加害者に対しては、再犯防止ネットワーク強化プロジェクトにより、地域における連携体制の構築に努め、再犯防止対策に取り組んでいる。

大阪・関西万博と地域創生について



藤山 裕紀子 自民 宇治市及び久世郡

質問

万博会場の京都ブースでは、一座建立をテーマに交流イベントなどが展開され、文化の分野では祭りをテーマとした展示があると聞く。「祭りの京都」が広がり、地域創生につながることを期待するがどうか。

答弁

来場者と出展者が交流し、心を通わせ、一体感を生み出す空間にしたい。祭りの展示では、出展される地域団体の実演や解説を通じて、担い手の想いを強く伝え、現地を訪れていただくきっかけになればと考える。

認知症対策について



宮下 友紀子 自民 上京区

質問

令和32年には全世帯の約44%が単独世帯となり、その約半数が高齢者の単独世帯と見込まれ、家族介護が困難となる中、認知症患者や家族介護者を地域社会全体で支えていくことが必要と考えるがどうか。

答弁

相談窓口の設置や、認知症地域支援推進員による支援の充実を図ってきた。認知症サポーターの養成数や京都高齢者あんしんサポート企業の登録数を増やし、地域社会全体で支える体制を強化していく。

質問映像の保存期間は1年間です

家元優 自民 福知山市

大阪・関西万博について

公立中学校の部活動の地域移行について

田中富士子 共産 中京区

介護保険制度について

不登校の子どもに寄り添う支援について

武田光樹 自民 福知山市

「孤独・孤立」への対策について

父親の育児支援について

田中美貴子 府民 宇治市及び久世郡

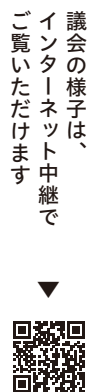
命を守り育てる取組について

京都の生活文化を広める取組について

西山龍夫 維新 八幡市

救急搬送に係る不適切利用について

訪日外国人の医療費の未払いについて



議会の様子は、
インターネット中継で
ご覧いただけます

傍聴の案内はこちらから
ご覧いただけます



島田敬子 共産 右京区

災害から住民の命を守る取組について

教育におけるICTの活用・検証と子どもの健康・発達への影響について

津田裕也 自民 北区

ひきこもり状態にある方やその保護者への支援について

障害者就労施設からの物品等の調達制度について

畑本久仁枝 維新 西京区

関西文化・学術研究都市の未来について

中小企業及び医療機関におけるサイバーセキュリティ対策について

磯野勝 自民 向日市

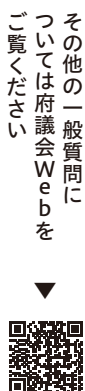
向日町競輪場の再整備について

軽費老人ホームへの支援について

大河内章 公明 右京区

食品ロス削減の更なる推進について

特殊詐欺の予兆電話への対策強化について



その他の一般質問については府議会Webをご覧ください

2月21日(金)

渡辺邦子 自民 伏見区

防災教育の推進と学校教育の早期再開に向けた支援体制の構築について

身近な犯罪から府民を守るための取組について

西條利洋 維新 長岡京市及び乙訓郡

事務事業評価の確実な履行について

移住政策とその評価について

増田大輔 府民 伏見区

深刻な物流問題について

障害者の福祉型短期入所について

田島祥充 自民 八幡市

大阪・関西万博の開催に向けて持続可能な農業に向けて

2月定例会から

令和7年2月12日から3月19日までの36日間の会期で、2月定例会を開催。知事提出議案85件を可決・同意。そのほか議員提出議案1件および意見書2件などを可決しました。

詳細はこちら ▶



代表質問



原子力防災について

上倉淑敬 維新 伏見区

質問 電源立地地域対策交付金を電源立地自治体並みとするよう国に求めるべきかどうか。また、原子力発電所の立地自治体と交付金などに差がつくことは、住民避難を含む問題の遠因となりにかねないかどうか。

答弁

これまでから、府とUPZ市町が一体となつて原子力防災対策を進めており、交付対象に隣接地域だけでなく、UPZ内の全ての自治体を追加するとともに、大幅な増額を国に対して要望している。



本格的な賃上げに向けた取組について

光永敦彦 共産 左京区

質問 府内企業の99.8%が中小企業であり、欠損法人が7割程度で推移する中、賃上げできる環境整備だけでは救えない企業が数多く存在する。本府として、賃上げに対する直接支援が必要と考えるがどうか。

答弁

今定例会にて、地域の中小企業が抱える課題の傾向に応じた専門的経営支援コーディネーターを配置するなど、多様な高度化する課題に対応できるよう支援体制を強化するための予算案を提案している。

会期 5月20日(火)～5月23日(金)

5月臨時会の日程(予定)